

無料

オンラインソフトで知らない人に差を付けろ

# ネットライフ 小ネタ サボリモノ処方箋

## 第2処方

### 面倒なCSSの編集をぐっと楽にする

text : 片山哲也 illust : 天海誠

## StyleNote (スタイルノート)

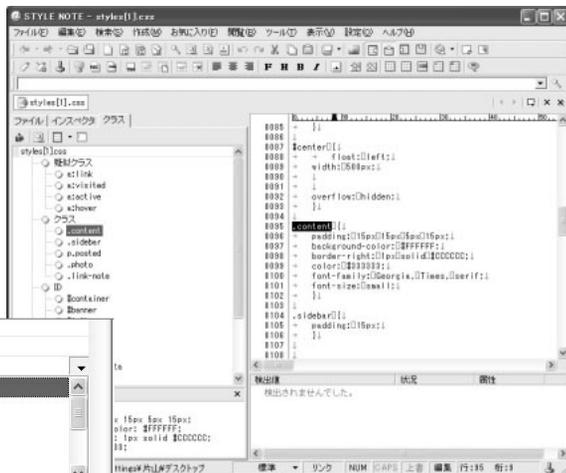
URL <http://www.wht.mmtr.or.jp/riki/style/>

フリーソフト 95 98 Me NT 2000 XP Mac

作者: RIKIYA NIIMI バージョン: 4.11 サイズ: 1.71Mバイト

効能: CSSだけでなくHTMLまで一覧から選んで簡単に編集できる。

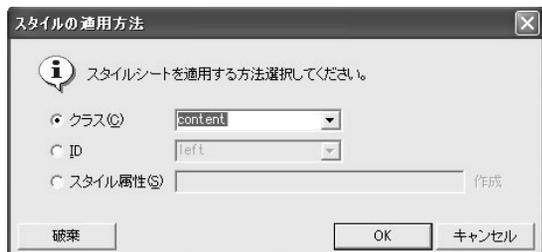
▶ **クラスファインダ** 使われているCSSのクラスとIDをツリー形式で表示してくれる機能。ツリーから目的のクラスやIDを選ぶと対応する部分に飛び、簡単に編集できる。



▲ **スタイルインスペクタ** プロパティの編集を支援する機能で、CSSの属性が表示されるので、プルダウンメニューから選択するだけでOK。



◀ **CSSスタイルの作成ダイアログ** クラス、疑似クラスと疑似要素の作成、スタイルのみ作成から選択して、それぞれの要素を選択していだけで簡単に作成できる。



StyleNoteはいわゆるタグ挿入型HTMLエディターで、CSS(スタイルシート)にもほぼ完全に対応している。HTMLのタグを挿入するのと同じ感覚でCSSを簡単に記述できるスグレモノだ。

HTMLがある程度わかっているユーザーから見てもCSSは難しいと言われるが、それはCSSでは「ID」「CLASS」という考え方や、さらに多くの「パラメーター」があってどんな値をとるのかということ知らなければならぬからだ。StyleNoteを使ってもGUIでプレビューしながら編集できるわけではないので、CSSの基本的な知識は必要となる。しかし、この段階をクリアしているユーザーにとっては、いちいちプロパティ名や使える値を調べなくても、リストから選んだり必要な部分だけ数字を入力したりすれば鼻歌交じりでCSSファイルを記述できる。

StyleNoteには、CSS編集の支援機能として「クラスセンサ」「クラスファインダ」「スタイルインスペクタ」がある。クラスセンサはHTML内のクラスとIDを監視して、対応する定義がCSSファイルに正しく含まれているかをチェックする機能、クラスファインダは編集中のCSSファイルにあるCSSクラスとIDをツリー構造で表示する機能、スタイルインスペクタはCSSセレクターの編集を補助して、属性の追加・編集を簡単にしてくれる機能だ。ここまで豊富なCSS作成支援機能がそろったものは見当たらない。これらの機能を使いこなせば、CSSファイルの作成の時間はかなり短縮されるだろう。これ以外にもスタイルシートを簡単に作成するダイアログが用意されていて、まるでウィザードのようにスタイルシートが作れてしまう。

HTML編集機能も非常に優秀であり、タグ挿入型のHTMLエディターとしては最も高機能なものと言える。

**良いところ**  
プロパティだけでなくカラーコードも簡単に選べる

**悪いところ**  
EUCやUTF8などの文字コードにも対応してくれれば.....

◀ **スタイルシート作成のダイアログ** クラス、ID、スタイル属性から適用するものを選び、ドロップダウンリストから選択するだけで、<DIV>や<SPAN>のスタイルを簡単に作成できる。



# EasyCSS (イージーCSS)

URL <http://www.pololon.com/koby/>

フリーソフト	95	98	Me	NT	2000	XP	Mac
作者: Koby	バージョン: 1.01			サイズ: 103Kバイト			

効能: よく使うスタイル指定を手軽に作成できる。



◀シンプルなウィンドウ 疑似ブラウザ画面でリアルタイムにプレビューしながら、トライ&エラーでさまざまな設定を試せる。不要な部分は設定する必要はないので、1か所のスタイル設定のためだけでも利用できる。ソースが表示されるので、それをコピーして利用する。



**良いところ**  
凝ったことでなければ手軽に文字装飾などを楽しめる



**悪いところ**  
訪問済みのリンクの色がプレビューできない.....

# Validate CSS (バリデートCSS)

URL <http://pasokon-yugi.cool.ne.jp/freeware/>

フリーソフト	95	98	Me	NT	2000	XP	Mac
作者: Noriya	バージョン: 1.2			サイズ: 220Kバイト			

効能: 作ったCSSが標準仕様に従っているかを右クリックでチェックできる。



◀▶右クリックで利用 作ったCSSとHTMLをサーバーにアップロードしてから、IEでそのページを表示して右クリックだ。ほかのツールと組み合わせれば「正しい」CSSをすばやく作れる。

これはCSS編集ツールではなく、作ったCSSファイルが文法的に間違っていないかを確認するツールだ。IEの右クリックメニューにインストールされる[ Validate CSS ]の項目をクリックすれば、そのときにIEで表示しているサイトが使っているCSSファイルを「W3C CSS Validation Service (CSS検証サービス)」URL を使って、CSSのルールどおり書かれているかをチェックできる。文法的に正しくない場合はその内容と場所が指摘されるので、適宜修正すればいい。

URL <http://jigsaw.w3.org/css-validator/>



**良いところ**  
お手軽にCSSファイルの文法チェックができる



**悪いところ**  
サーバーにCSSファイルを置かなくても使えれば.....

## 窓の杜

WINDOWS FOREST

## 2004年1月の人気オンラインソフト情報 Powered by 窓の杜

### 人気ソフトトップ10

総ダウンロード数: 1985012

順位	名称	ダウンロード数	説明
1	Opera	101258	タブ型ウェブブラウザ
2	Lhasa	87649	LZH / ZIP形式対応の一発解凍ソフト
3	+Lhasa	71442	DLL不要のLhasa風圧縮・解凍ソフト
4	Lhaplus	68728	20種類以上の圧縮形式に対応した圧縮・解凍ソフト
5	Jw_cad for Windows	52514	自由に線種をカスタマイズできる2次元CADソフト
6	DAEMON Tools	49810	仮想CD / DVD-ROMドライブを作成
7	LHAユーティリティ32	46387	LZH / ZIP / CAB / TARの解凍・圧縮
8	真空波動研	42780	コーデックの調査ができるメディアプレイヤー
9	すっきり!! デフラグ	37176	デフラグに最適な状態でデフラグを実行
10	IrfanView32	31137	音声や動画も再生可能な画像ビューワー

### 1月にバージョンアップした人気ソフトトップ10

順位	名称	ダウンロード数	説明
1	Jw_cad for Windows	52514	自由に線種をカスタマイズできる2次元CADソフト
2	真空波動研	42780	コーデックの調査ができるメディアプレイヤー
3	すっきり!! デフラグ	37176	デフラグに最適な状態でデフラグを実行
4	UNLHA32.DLL	27902	LZHファイルの圧縮・解凍サポートDLL
5	Explzh	27227	エクスローラを拡張できる圧縮・解凍ソフト
6	WinRAR	22521	RAR形式の圧縮・解凍ソフト
7	IP Messenger	21496	TCP/IPメッセージソフト
8	CD Manipulator	18694	フリーの国産CDリッピング・ライティングソフト
9	秀丸エディタ	17118	多機能テキストエディター
10	リネージュ	15692	多人数参加型オンラインRPG

窓の杜とは: インプレスの運営するウィンドウズ用オンラインソフトライブラリー&解説のウェブサイト。URL <http://www.forest.impress.co.jp/>



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)